まちのわだい

雨空を吹き飛ばす熱戦

平庭闘牛大会しらかば場所　9月7日

1／神前に玉串を奉納する堀江りんさんと夫の貫太さん　2／勢子の掛け声とともに正面からぶつかり合う牛たち　3／闘牛会のメンバーと記念撮影するりんさんと貫太さん　4／式の後は勢子として参加するりんさん

山形町の平庭闘牛場で「平庭闘牛大会しらかば場所」が開催され、県内外から約８００人が来場しました。大会に先立ち、今年の７月末で地域おこし協力隊を卒業した堀江りんさんの結婚式「牛前式」が場内で行われ、多くの人から祝福を受けました。

大会では２歳から11歳までの闘牛が13組の取り組みを披露。番付が上がるにつれ体格も増し、角がぶつかる音が会場に響き渡りました。八戸市から訪れた多田安生（やすえ）さんは「毎場所足を運んでいます。前回見た牛がたくましく成長している姿を見ると圧巻です。また次も来たくなります」と笑顔で話しました。本年度最後のもみじ場所は、10月19日㈰11時から開催されます。

▲闘牛会HP

声援を背にタスキをつなぐ

第26回久慈地区中学校駅伝大会　8月21日

力強くタスキをつなぐランナーたち

久慈地区中学校駅伝競走大会が野田村十府ヶ浦公園周辺周回コースで開催されました。久慈管内の21チームが参加し、男子は野田中学校、女子は久慈中学校がそれぞれ優勝。時折の雨空にも負けず、沿道の声援を受け仲間の思いを込めたタスキをつなぎ、全力で駆け抜けました。

海洋プラスチックごみを無くそう

久慈地域合同清掃活動（久慈会場）　8月30日

ペットボトルや漁具など浜辺のごみを拾う参加者

久慈地区公衆衛生組合連合会が洋野町から普代村まで４市町村の会場で清掃活動を行いました。久慈会場は久慈市衛生班連合会の会員ら約30人が、もぐらんぴあ周辺のごみを拾いました。本波ゆき子さんは「市をきれいにするためにこれからも続いてほしいです」と語りました。

交通安全を呼びかけ

秋の全国交通安全運動　9月17日

防災行政無線の収録に臨む石原菊太郎さん

久慈警察署では、秋の全国交通安全運動にあわせ、市内の高等学校から防災行政無線で放送する広報文を募集。応募した高校生３人による収録が行われました。久慈翔北高等学校２年生の石原菊太郎さんは「広報をきっかけに交通ルールを再確認してほしい」と熱く語りました。

敬老を祝い大いに楽しむ！

小久慈地区敬老会　9月6日

参加者が大きな輪を作った締めの盆踊り

地区敬老会が市内催事場で開催され、約160人が参加。町内毎に記念撮影を行い、懇親会では盃を交わしながら話に花を咲かせました。保育園児のダンス、長中ソーランやヒップホップダンスなどの多彩なアトラクションも企画され、大いに楽しんだ敬老会になりました。（大久保）

広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。
地域の行事など、身近な情報をお寄せください。
㊐地域づくり振興課　広報くじ担当　☎52-2116　FAX52-3653

梅沢　政隆 リポーター

大久保勝男 リポーター

大石　純夫 リポーター

笑顔あふれる交流

長中オリンピック（全校レク）に三崎中学校参加　9月18日

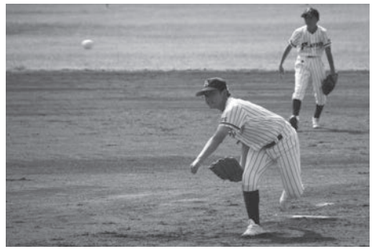
（上）勝利のハイタッチ（右）笑顔で交流する生徒

長内中学校の行事に来年度同校と統合する三崎中学校が参加し、バスケットボールやドッジボールで交流を深めました。三崎中学校１年生の川戸道永遠（とわ）さんは「たくさんの人が、学校や部活動のことなど気軽に話しかけてくれて楽しかったです」と充実した表情をみせました。

上記記事の学校名に誤りがあったため、訂正後の記事を掲載しております。

仲間とつかんだ栄冠

少年野球大会　9月６日～７日



力強い投球でチームを引っ張る安部遥真（はるま）ピッチャー

第17回久慈市長旗争奪少年野球大会兼第48回ちびっこ野球大会が行われ、８チームが参加。小久慈（とう）プレイヤーズが優勝を納めました。キャプテンの谷﨑康生（こう）さんは「仲間と声を掛け合いながら最後まで諦めずに戦えたことがうれしいです。優勝できて最高です」と笑顔を見せました。

化石かな？琥珀かな？

化石発掘体験レク　8月23日

真剣な表情で探す子どもたち

化石発掘体験レクが久慈琥珀博物館の琥珀採掘体験場で行われ、親子45人が土砂の中から化石や琥珀を探しました。長内小学校２年生の笹森心遥さんは「きれいな琥珀をたくさん見つけることができて楽しかった。来年も参加して化石を見つけたいです」と目を輝かせました。

地域創生へ助成金贈呈

久慈秋まつり助成金目録贈呈式　9月12日

久慈秋まつり実行委員会澤里充男副会長に目録を手渡す有賀盛岡支社長

明治安田生命保険相互会社が久慈秋まつり実行委員会へ、令和元年から５度目となる助成金30万円を贈呈しました。有賀義照（ありがよしてる）盛岡支社長は「将来の子どもたちへ未来ある地域づくりのため、伝統の久慈秋まつりを後世に引き継いでいってほしいです」と思いを述べました。

職業選択のヒントを学ぶ

教えて先輩！～社会人から学ぶ進路～　8月29日

興味のある職種の先輩から、地元で働く理由ややりがいを聞く生徒

一般社団法人久慈青年会議所が、久慈地域で働く社会人と生徒の交流会を久慈翔北高等学校で開催。同校の１年生124人が地元で働く先輩の話を聞き、職業選択への理解を深めました。茂石月愛（るあ）さんは「話を参考に自分がやりたいことを考えていきます」と表情を引き締めました。

老人クラブ有志で環境整備

平山小学校環境整備　9月16日

校舎前の日陰をみつけ、冷たいお茶で休憩する参加者

夏井地区の老人クラブ会員10人が参加して、平山小学校敷地内の草刈りや樹木の剪定を行いました。授業の合間に１年生が現れ、全員にペットボトルの冷たいお茶をプレゼント。受け取った参加者は目を細め、可愛い児童に感謝しながら、周辺をきれいに整備しました。（梅沢）